

鶴見岳ハイキング

【報告者】M本

【日時】2016年12月25日

【天候】曇り

【参加者】Y澤、M本

《コースタイム》

10:15 鶴見岳登山口→12:30 鶴見岳山頂

《報告》

当初は由布岳ハイキングを予定していたが、私の体調不良のため鶴見岳ハイキングへ変更となった。鶴見岳登山口へ続く道は御嶽権神社の参道となっており、大きな鳥居が目印となっていた。

柳澤さんと2人で砂利道を歩き始める。緩い坂道で初心者の私には丁度良く、おしゃべりをしていても息は上がらなかった。15分程歩くと神社のお社に到着、それぞれ登山の安全を祈願し社を後にする。その左奥へ進むと登山口があり、登山届けも設置されていたため、念のため記録を残し登山道へと進んだ。

登山道は、急な直登はほとんどなく、比較的なだらかな歩きやすい道が続いていた。私は登りになるとペース配分が分からなくなり、休憩を入れるタイミングが分からなくなってしまうが、柳澤さんが途中で声を掛けて下さったり、時折景色を眺める等して適度に休憩を入れながらゆっくり登ることができた。

2時間程歩いた後開けた広場に到着、山頂に着いたと思いきやただの休憩所だったようで、桜の木の中を舗装された階段を登り山頂へ向かった。山頂の気温は4℃程で道端には雪が残っていた。晴れていると、東側には別府湾が、西側には由布岳が望めるようだが、この日は完全にガスがかかり景色を楽しむことはできなかった。

下山は歩かずロープウェイを利用したが、下山口はロープウェイ駅の近くであり、登りと同じルートへ合流するようだ。今回は時間に余裕がなく事前に情報を収集することができなかったが、調べてみると春は山桜、冬は霧氷を觀賞することができるようで、観光客も多いようだ。この程度の山歩きで霧氷が觀賞できるなんて、初心者の私には最適のコースだなと、春が来る前にもう一度登りたいという期待を残して山を後にした。